

特集

「こども消防隊の訓練に密着！」

DAY 1

幼少期から消防に関心を持つことで、防火防災意識を養うことを目的に設立された「糸魚川こども消防隊」。本格的に始動する今年度は、糸魚川中学校学区から53名のこどもたちが参加し、様々な訓練を通して、知識や技能を身につけていきます。



5月12日、糸魚川市消防本部には「IJFC (Itoigawa Junior Fire Club)」のロゴマークが入った赤いベストと帽子を身につけたこども消防隊の姿がありました。丸山消防長の「自分の身は自分で守る。いざという時には他人を助けられる人になってほしい」という挨拶のあと、こどもたちは4班に分かれて水バケツリレーによる消火訓練を実施。2班ずつの対戦方式で、「火事だー!」の合図に一斉にバケツを取りに行き、水槽から水を運び出します。

一回目は各自で水を汲んで走るだけでしたが、その後消防職員からアドバイスを受けながら、チームリーダーを中心に役割分担を決めました。すると、回数を重ねるごとに自分たちで改善点を挙げ、「どうしたらもっと水を早く運ぶことができるか」を相談するように。決勝戦では、一列に並んでバケツを受け渡ししながら「水は宝物だから!」とこぼさないよう互いに声をかける姿が見られました。訓練終了後は、各チームリーダーが「みんなが指示をちゃんと聞いてくれてよかった」「いっぱい濡れて、消防隊の人たちの大変さがわかった」などの感想を発表しました。



活動はまだ始まったばかりですが、いきいきと訓練を体験するこどもたちが、将来の消防団員、消防職員となって地域を守る大人に成長してくれることを願います。こども消防隊の応援をよろしくお祈りします!

● 次回の訓練は7月14日。「40mmホースの取扱い体験」を実施します! ●

防災のポイント

いざという時のために日頃から防災知識を蓄えていきましょう。
資料提供:糸魚川市消防本部

火事になったら、火事を見つけたら

- 1 すぐに大声で「火事だ〜っ!」と、まわりに知らせる
- 2 119番通報 (ゆっくり落ち着いて)

- 市内から119番通報すると、すべて消防本部通信指令室につながります。
- スマートフォン等のGPS機能付き携帯電話で119番通報するときは、GPSを「ON」にすることで正確な場所が特定できます。

- ① 火事の場所は?(住所/建物の名称/電話番号/付近の目標物)
- ② 何が燃えていますか?(建物/山林や野原/車両)
- ③ けが人、逃げ遅れている人はいますか?



3 初期消火の実施

火や煙が小さく安全なら消防車到着まで消火器等で初期消火をしてください。ただし、天井まで火が燃え広がったり、危険と思ったらすぐに安全な場所に逃げてください。

消防本部からのお願い

- ① 危険と思ったら火災現場に戻ることや、火災の風下には絶対に近づかないでください。
- ② 火災現場に消防車が到着したときは、消防隊員に火事の状態説明をお願いします。

復興や防災にまつわる News

火災放送の呼び掛け

5月19日(土)にこども消防隊による「火災防犯を呼びかける放送」を行いました。この放送はこれから毎月19日(火災予防の日)の18:45に流れますので、ぜひ聞いてみてください。

ぼくたち! わたしたち!

こども消防隊

こども消防隊員を紹介します!

隊長 小林 寛巳くん
(西海小学校6年生)



大火が起きたことを全国の人に知らせたり、歴史に残したいと思ってこども消防隊に参加しています。敬礼の仕方や消火器の使い方を習ったので、これからもっと火事のことを学んで隊長としてみんなをまとめていきたいと思っています。

いとバタ会議録

こども消防隊に入隊したきっかけを隊員のみんなに聞くと「糸魚川市駅北大火」を挙げる子が多くいて、こどもたちの目線であの大火と向き合っているんだなと気付かされた、そんな一日でした。(編集部T)